

JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

EIAJ RC-2369

(旧 EIAJ RCX-2369改正)

アルミニウム電解コンデンサ用マトリックストレイ
Matrixes tray for aluminium electrolytic capacitors

2001年11月制定

作 成

受動部品標準化委員会

Technical Standardization Committee on Passive Component

発 行

社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

目 次

1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 用語の定義	1
4. 形 名	2
4.1 形名の構成	2
4.2 記 号	2
5. トレイの材質、外形及び寸法並びに表示	3
5.1 トレイの材質	3
5.2 トレイの外形及び寸法	3
5.3 トレイの表示	3
5.4 トレイのコンデンサ収納数	3
6. トレイの定格	4
6.1 カテゴリ温度範囲	4
6.2 使用湿度範囲	4
6.3 トレイのコンデンサ収納数	4
7. トレイの性能及び試験方法	4
8. トレイの包装	5
9. トレイの保管及び取扱い	5
解 説	23

電子情報技術産業協会規格

アルミニウム電解コンデンサ用マトリックストレイ

Matrixes tray for aluminium electrolytic capacitors

1. **適用範囲** この規格は、アルミニウム電解コンデンサ(以下、コンデンサという。)用の再使用(リユース)又は資源の再利用(リサイクル)が可能なトレイ(以下、トレイという。)の寸法及び性能について規定する。

トレイに収納するコンデンサは、トレイの種類によって異なるが、プリント配線板自立用コンデンサ直径20mm~30mmの2端子(CE692形及びCE621形の短端子)品、及び表面実装用直径12.5mm~20mmの縦形(CE32形)表面実装用コンデンサを対象とする。

2. **引用規格** この規格の引用規格を次に示す。

JEITA ETR-7011:2001	電子部品容器包装のリユース/リサイクル表示ガイド
JIS K 6926-1:1997	プラスチック-耐衝撃性ポリスチレン(PS-1)成型用及び押出用材料 -第1部:呼び方のシステム及び仕様表記の基礎
JIS K 6926-2:1997	プラスチック-耐衝撃性ポリスチレン(PS-1)成型用及び押出用材料 -第2部:試験片の作り方及び諸性質の求め方
JIS K 6999:1994	プラスチック-プラスチック製品の識別と表示
JIS Z 0105:1998	包装貨物-包装モジュール寸法
JIS Z 0202:1994	包装貨物-落下試験方法

3. **用語の定義** この規格で使用する主な用語の定義は、JIS K 6926-1、JIS K 6926-2及びJIS K 6999によるほか、次による。

- (1) **アイソット衝撃試験** この試験方法は、衝撃試験の一種である。規定の切欠きのある規定寸法の試験片を片持ちばりの状態で支持し、その一端を規定の速度及び破断させる時に要するエネルギーで衝撃し、1回の衝撃によって破断させる時に要するエネルギーを測定する試験である。
- (2) **ピカット軟化温度試験** この試験方法は、加熱浴槽(液体の伝熱媒体)又は加熱槽(空気の伝熱媒体)の中に、水平に置いた試料片に対して垂直に置いた針状圧子を通して、所定の荷重を加えながら、一定速度で伝熱媒体を昇温させ、針状圧子が1mm侵入したときの伝熱媒体の温度を測定する試験である。